

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-77	14-103	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)		
Alcohol consumption and risk of heart failure: a dose-response meta-analysis of prospective studies. アルコール消費と心不全リスク：前向き研究の用量依存的メタアナリシス		
執筆者		
Larsson SC, Orsini N, Wolk A.		
掲載誌		
Eur J Heart Fail. 2015 Apr;17(4):367-73. doi: 10.1002/ejhf.228.		
キーワード		PMID
飲酒、心不全、メタアナリシス		25598021
要 旨		
目的： 飲酒と心不全リスクの関連を検討した前向き研究のメタアナリシスを行う。		
方法： 2014年1月~9月のPubMedデータベースを検索し、飲酒と心不全リスクを検討した前向き研究についてレビューした。Study-specific な相対リスクの推定は、Random-effectsメタアナリシスを用いて統合した。8つの前向き研究を対象とし、202,378名の対照者(非心不全)と6,211名の心不全者についてメタアナリシスを行った。		
結果： 非飲酒者に対する心不全の統合相対リスクは、軽度から中等度の飲酒 (<14 drink/week)では0.85 (95%信頼区間 0.78-0.93)、高度の飲酒 (≥14 drink/week)では0.90 (95%信頼区間 0.72-1.13)であった。用量依存性を検討した結果、飲酒と心不全リスクとの間に非線形の関連を認めた (非線形性の p=0.001)。非飲酒者と比較した、飲酒量別の相対リスク (95%信頼区間)は、3 drink/week で 0.90 (0.84-0.96), 7 drink/week で 0.83 (0.73-0.95), 10 drink/week で 0.84 (0.72-0.98), 14 drink/week で 0.90 (0.73-1.10), 21 drink/week で 1.07 (0.77-1.48)であった。		
結論： 中等度の飲酒は心不全リスク低下と関連する。		